

様式

技術名称	海岸侵食対策(サンドバック)用袋材 シーガーディアン	技術の分類	材料	NETIS登録の有無 (有場合はNETIS番号)	無
会社名等	前田工織株式会社	担当者	土橋 和敬	連絡先	0776-51-9202
技術の概要	現地砂や浚渫砂を入れたチューブ状の砂袋で、浜崖対策や突堤など海岸保全施設に用いる技術である。砂袋の素材は高強度ポリエステル織布に人工芝を取り付けたもので、耐摩耗性、耐候性に優れている。景観性や環境性に優れ、従来のコンクリート構造物で整備が難しい砂浜に適している。	添付資料	パンフの有無	有	
			その他の資料	土木学会論文集B3(海洋開発)	
技術の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・袋材は引張強度が190kN/mで防砂シート(織布)の約2倍の強度を有する。</li> <li>・袋のサイズ(断面や長さ)は自由に変えることができるため、現地状況に応じた製品の供給が可能である。</li> <li>・砂袋表面に取り付けた人工芝は、色を変えることができるため、施工箇所の砂の色に合わせることができ、現地の景観を損ねない。</li> <li>・施工は大型のサンドポンプによりスラリー状の砂を袋内に送り、袋材表面等から排水し、砂のみを充填する。</li> <li>・使用する機器は主にバックホウ、サンドポンプ、発電機であり、特殊な機械を必要としないため、施工業者を選ばない。</li> <li>・コンクリートブロックのように養生期間を必要としないため、工期が短く(標準サイズ(幅4.5m、高さ1.5m)が延長20m当り1日)、養生用のヤードを必要としない。</li> </ul>	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国土交通省国土技術政策総合研究所との共同研究により開発された材料。</li> </ul>		

※複数の技術について発表をご希望の場合は技術ごとに記載願います。